

日本再生のビジョンを競い合う政治を。



リーダーシップ不在の人災

東日本大震災から3ヶ月以上が経ちました。いまだに約8,000名の方々の行方が知れず、生活再建や原発事故収束への展望も心もとない状況です。阪神淡路大震災のときには1か月で復興計画を策定し、一次補正予算をはじめとする11本の震災関連法律も40日余で成立しました。リーダーシップの不在と政局が停滞を招いています。政治の一端に連なるものとして、忸怩たる思いです。

復旧復興はオールジャパン体制で

復旧復興についてはオールジャパンの体制で迅速に進めるべきです。しかし、政策の中身をすり合わせずに連立をすれば、多様な意見の最大公約数の政策しか進めることはできません。たとえば復旧の財源をどこに求めるのか。自民党は子ども手当を筆頭とする民主党のマニフェストを修正し、財源とするよう求めている。

ます。小沢派との確執を民主党が乗り越えられるのが最初のハードルになるでしょう。政治の停滞はもう許されません。

スピード感のある財政出動が必要

経済財政運営についてもいくつかの留意点があります。被災地の復旧復興事業は、いわばゼロからのスタートなので、財政支出としても正当化され、経済効果も高くなります。後々の復興のスピードを上げるためにも、逐次投入せず、まとまった金額を一挙に投入することがポイントです。

復興増税は最悪の選択

そして重要なのが財源の調達の方法です。日本経済への影響を冷静に検討しなければなりません。日本国民は増税を許容する機運が高まっている、だから増税だという考え方はあまりにも危険です。リーマンシ

ック後、賃金が低下する中で増税すれば、震災ショックに加えて増税ショックを受けることになり、日本経済全体が大きなダメージを受けてしまいます。

中期的な日本再生のビジョンを選択

しかし、悲観することはありません。成長の要素は、人材、技術、資金の3つです。他国に劣らぬ日本の素晴らしい力を引き出して日本を立て直すエネルギーにつなげたい。私自身、少しでも日本再生に貢献できるようさらに努めます。在野にあるからこそ、今までとは違う視点で官民の知恵の結集も可能です。復旧では力を合わせ、中期的な日本再生のビジョンを競い合う政治を実現してまいります。一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

伊藤達也

被災地を歩き、感じたこと



陸前高田市街にて

石巻、女川、気仙沼、陸前高田を訪ねました。震災から3カ月が経過しているにもかかわらず、復旧復興の取り組みは著しく遅れています。いったい政治は何をやっているのか。「しっかり取り組む」という総理の言葉が被災地では空しく響いていました。現場に根ざす日本の底力に応える政治が求められています。



女川のまちをのぞむ

講演活動

各地で講演をしています。たとえば5月は以下のようなテーマで講演をしました。講演のご依頼は下記事務所までご連絡ください。

5月10日 伊藤達也を囲む政治経済勉強会
「危機管理と官邸主導」

5月12日 日本自治創造学会
「日本経済はどうなる、地域はどうする」

5月13日 三鷹政経同友会
「東日本大震災と財政経済運営の視点」

5月19日 PHP研究所「復興への提言」

5月24日 東京財団 シンポジウム
「税・社会保障の抜本改革を考える討論会」

5月26日 京都経営者協会
「震災を乗り越える経済財政運営の視点」

その他 関西学院大学院 講義10コマ



伊藤達也を支えてくださる皆様へ 6つのお願い

- その1：調布市・三鷹市・狛江市・稲城市にお住まいのお知り合いをご紹介ください
- その2：座談会を開いてください
- その3：未使用の切手、コピー用紙、文房具類をご寄付ください
- その4：ボランティア・スタッフをお待ちしています
- その5：ポスターを掲示させてください
- その6：フォーラム・フロンティアにご入会ください

協力会員 年／1口 2,000円
正会員 年／1口 12,000円
振込先 「フォーラムフロンティア」
銀行口座 みずほ銀行 調布支店 普通 1816980

「フォーラムフロンティア」は、伊藤達也の政治資金を取り扱う1団体に限られた「資金管理団体」です。
寄付控除ご希望の方は別途ご連絡ください。



「総理官邸の真実」 書店にて好評発売中

二宮清純さん（スポーツジャーナリスト）は日経新聞「目利き」が選ぶ今週の3冊」にて星4つ★★★★（読みごたえたっぷり。お薦め）の評価をいただきました。



総理官邸の真実
PHP研究所／1,500円（税抜）

プロフィール 1961年生まれ（49歳）／調布一小、調布中を経て慶大法卒 松下政経塾入塾（5期生）／1987年 米国カリフォルニア州立大学院客員研究員 1993年 衆議院議員初当選（以来、5期当選）／2000年 通商産業政務次官／2002年 金融担当副大臣／2003年 金融・経済財政政策担当副大臣／2004年 金融担当大臣／2005年 自民党政調会長補佐／2006年 自民党幹事長補佐／2008年 内閣総理大臣補佐官（社会保障担当）
現在 関西学院大学院 教授／千葉商科大学院 客員教授／関西大学院 客員教授／PHP研究所 特別研究員／（財）松下政経塾 評議員／自民党22選挙区支部長

伊藤達也事務所

〒182・0024 調布市布田1・3・1ダイヤビル2F TEL 042・499・0501 FAX 042・481・5992 メール tatsuya@tatsuyaito.com